



～授業紹介シリーズ Part2 算数・数学編

小学部3年 算数 ぼうグラフと表

小学3年の算数「ぼうグラフと表」の単元では、身の回りのデータについて分類・整理し、表や棒グラフを用いてまとめ、読み取ったり考察したりする学習をします。教科書の例題は学校内で発生するケガをまとめる内容が多く、児童の実態と離れていることがあります。より身近なデータで学習を深めたい思いから、児童一人ひとりの考えたアンケートでデータを集め、棒グラフにまとめる授業をしました。

児童にアンケート内容を考えてもらったところ「好きな熊の種類」や「好きな犬の種類」、「好きな動物の種類」となんと全員動物しばりのアンケートになりました。他学年の児童や校長先生をはじめとした教員、家族などに直接アンケートを取り、児童3名で合計70名分のアンケートを集めました。集計作業では何度やっても数が合わず手間取りましたが、棒グラフにまとめ終わると達成感からかみんな満足そうにしていました。

学習の感想では「アンケートをとるのが楽しかった。」「もっとたくさんアンケートをとりたかった。」など、人と関わってデータを集める体験が楽しかったようです。

整理して表にまとめた経験が少しでも思い出に残ってくれたらと思っています。

（アンケートの結果）

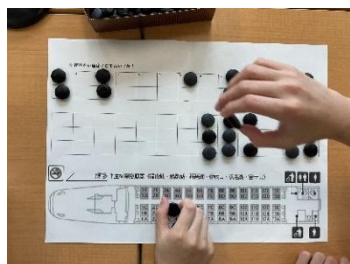
好きな熊の種類1位	好きな犬の種類1位	好きな動物の種類1位
ホッキョクグマ	しば犬	犬



（小学部3年 原 宏絵）

【中2数学】新幹線の座席のヒミツを文字で解き明かせ!! ～基石を使った体験的な学び～

「クラスの32人が、3人がけと2人がけの座席に空席がないように座るには、それぞれ何列必要?」という問題に挑戦しました。



机の上に広げられたのは、新幹線の座席を印刷したワークシート。そして、生徒たちの手にはたっぷりの「基石」です。

最初は「うーん」と頭を悩ませていた生徒たちも、実際に自分の手で基石を動かし、座席に並べていくうちに表情がパッと明るくなりました。

数学は、一見すると数字と記号だけの冷たい世界に見えるかもしれませんが、今回のように「実際に触って、動かして、考える」という体験を通すことで、その中にある楽しさや便利さに気づくことができます。生徒たちが「おもしろい!」「やってみたい!」と思えるような、五感を使った楽しい授業づくりを目指していきます。

（中学部 板垣 達也）

弘済会コンサート

7月3日(金)、小学部では、公益財団法人 日本教育公務員弘済会神奈川支部様のご支援により、「チーム・クラウンパラダイス」の皆様をお招きし、コンサートを開催しました。

クラウンとダンサーによるコミカルなやりとりや迫力のあるパフォーマンスに、子どもたちは笑顔いっぱい鑑賞していました。手拍子やダンスで一緒に盛り上がる場面もあり、会場は楽しい雰囲気でした。皿回し体験では、子どもたちと教職員約15名が、回っている皿を棒から棒へと受け渡していくパフォーマンスに挑戦しました。最後まで繋がった瞬間には、大きな拍手と歓声が起こりました。笑いあり、ダンスあり、体験ありの楽しい時間を通して、子どもたちは心も体も動かしながら充実した時間を過ごすことができました。



すぐーる(連絡システム)について

今年度より、学校からの連絡で「すぐーる」を利用します。まだ登録されていない方は、配付してある二次元コードより利用登録にご協力お願いいたします。

横浜南支援学校ホームページでは南の風のバックナンバーや学校生活について見るができます！

URL (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>)

スマートフォンやタブレット端末の方は二次元コードからもアクセス可能です→

